



令和8年度


危険物取扱者試験 試験案内(青森県)

試験の申し込み方法は、電子申請(インターネットによる申請)と書面申請(願書を記入する申請)の2通りあります。書面申請を希望する方は、この試験案内と一緒に受験願書及び受験料の払込取扱票を必ずセットで入手してください。



**自宅や会社から24時間
パソコン・スマホでラクラク申請！
電子申請でのお申込みが便利です**

【詳しくはP9をご参照ください。】



記載事項に対する同意

試験案内は、必ず最後までよく読み、記載された内容に同意した上で、お申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載された**すべての事項に同意したものとみなします。**

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター(以下「当センター」という。)は、危険物取扱者試験及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

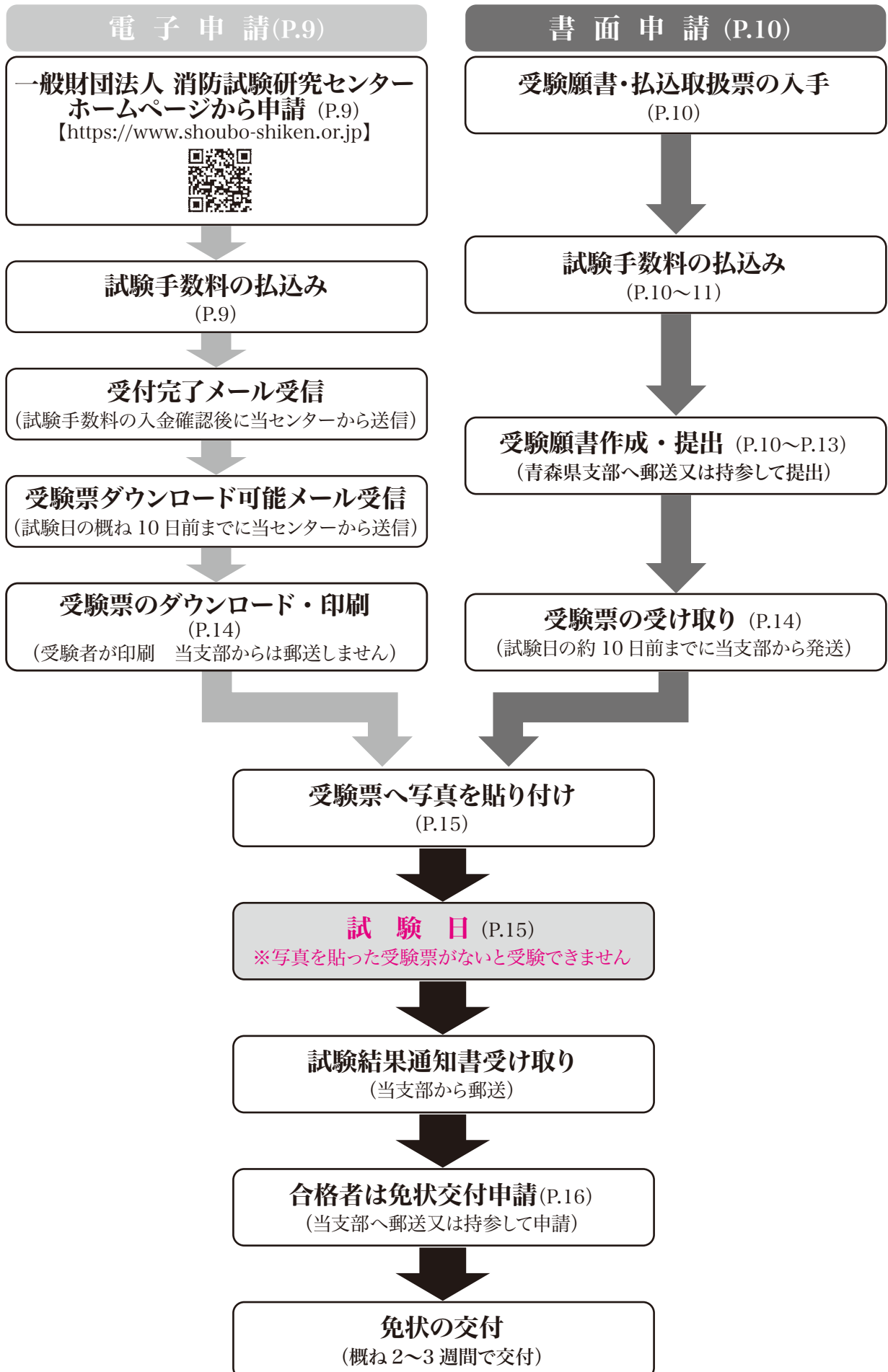
2 当センターは、利用目的の達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。



一般財団法人 消防試験研究センター青森県支部

受験手続きから合格後の免状交付申請手続きまでの流れ



1 危険物取扱者免状の種類及び資格を活かせる主な業種

危険物取扱者とは
 消防法で定められている数量以上の危険物を貯蔵し、又は取り扱う工場、ガソリンスタンド、石油貯蔵タンク、タンクローリー等の施設では、必ず危険物取扱者を置かなければなりません。

◆危険物の種類

- 第1類(塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体)
- 第2類(硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体)
- 第3類(カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質又は禁水性物質)
- 第4類(ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体)
- 第5類(有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質)
- 第6類(過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体)

危険物取扱者免状は、取り扱える危険物の種類に応じて、甲・乙・丙の3種類に分類されます。

※甲種又は乙種危険物取扱者が立ち会えば、免状を持たない者も危険物を取り扱うことができます。また、甲種、乙種又は丙種危険物取扱者が立ち会えば、免状を持たない者も危険物施設の定期点検を行うことができます。

甲種危険物取扱者免状・・・全類の危険物の取扱い及びその立ち会い・定期点検・保安の監督

全ての種類の危険物について高度な知識を有する者として、危険物の取扱いが必要なあらゆる場面において、安全確保の中心的な立場として活躍することが期待されます。また、その関連業種は多岐にわたります。

乙種危険物取扱者免状・・・免状に指定する種類の危険物の取扱い及びその立ち会い・定期点検・保安の監督

種別	危険物を用いる主な製品	主な業種
第1類 (酸化性固体)	除草剤、殺虫剤、肥料、金属表面処理剤	塗料工業、アンモニア工業、医薬品工業、肥料工業
第2類 (可燃性固体)	ゴム加硫剤、医薬品・農薬等の原料	合成高分子化学工業、医薬品工業、金属工業
第3類 (自然発火性物質 及び禁水性物質)	電池、合金、染料、石灰窒素	金属工業・アンモニア工業、肥料工業
第4類 (引火性液体)	自動車燃料、非常用発電機燃料 暖房用燃料、航空燃料、潤滑油、溶剤、塗料	石油化学工業、自動車修理業 燃料小売業 (ガソリンスタンド等) 燃料輸送業 (タンクローリー等) 食品化学工業、塗装業
第5類 (自己反応性物質)	ダイナマイト、染料、農薬、医薬品	医薬品工業、エネルギー工業
第6類 (酸化性液体)	紙・パルプ漂白剤、医薬品、肥料	紙・パルプ工業、医薬品工業、化学肥料工業

丙種危険物取扱者免状・・・第4類の危険物のうち、ガソリン、灯油、軽油、重油等の総務省令で指定された危険物の取扱い・定期点検

危険物を用いる主な製品としては、自動車燃料、灯油、ボイラー燃料、潤滑油などが挙げられ、燃料小売業や燃料輸送業といった業種で必要とされています。

※他にもこのような業種・事業所で役立ちます。

自動車製造業、機械工業、化粧品業、農業(農薬・肥料)、福祉医療関係施設、研究機関、教育機関、ビル管理業務、防火管理業務、警備業務、デパート、スーパーマーケット、大型量販店、ホテル・旅館、消防、警察、自衛隊、油槽所、トラックターミナル、駐車場、倉庫業、運送業、内装業、クリーニング業、鉄道等

2 試験日程：全試験日とも甲種、乙種全類及び丙種の試験を実施します。

試験日	試験地	試験会場	駐車場	受付期間	合格発表予定日		
6月6日(土)	青森市	青森県観光物産館アスパム	有	5月1日(金) 5月12日(火)	6月24日(水)		
	むつ市	プラザホテルむつ					
6月13日(土)	青森市	青森県観光物産館アスパム					
	八戸市	ユートリー			7月1日(水)		
6月14日(日)	弘前市	弘前工業高等学校				7月2日(木)	
6月20日(土)	弘前市	弘前工業高等学校					
	八戸市	ユートリー					
	十和田市	十和田工業高等学校			無	7月8日(水)	
8月29日(土)	弘前市	弘前工業高等学校			有		(電子申請のみ) 7月21日(火) 7月28日(火)
	八戸市	ユートリー					
9月5日(土)	青森市	青森県観光物産館アスパム					
	八戸市	ユートリー	9月28日(月)				
11月14日(土)	八戸市	ユートリー		有	10月13日(火) 10月20日(火)	12月3日(木)	
	むつ市	プラザホテルむつ					
11月15日(日)	弘前市	弘前パークホテル	12月4日(金)				
11月21日(土)	青森市	青森県観光物産館アスパム					
	八戸市	ユートリー	12月10日(木)				
11月22日(日)	青森市	青森県観光物産館アスパム				12月11日(金)	
11月28日(土)	青森市	青森県観光物産館アスパム					
	十和田市	十和田工業高等学校	無			12月17日(木)	
令和9年 2月13日(土)	青森市	青森県観光物産館アスパム	有				令和9年 1月12日(火) 1月19日(火)
	八戸市	ユートリー					
2月20日(土)	八戸市	ユートリー		3月11日(木)			
2月21日(日)	弘前市	弘前パークホテル			3月12日(金)		

※注意事項

- ①全試験日とも受験者の集合時間は午前9時30分、試験開始は午前10時00分です。
- ②試験会場への電話の問い合わせは絶対にしないでください。
- ③高等学校の敷地内は禁煙です。その他の会場では、喫煙所をご利用ください。
- ④合格発表は、予定日より早まる場合があります。
- ⑤受験申請者数が試験会場の収容人数を超えた場合は、試験時間を午前と午後に分けて実施又は別の試験日、試験会場を設けて実施する場合があります。（受験者の希望による時間や会場指定はお受けできません。）
また、受験申請者数を定員制とし、受付期間であっても願書受付を締め切らせていただく場合があります。
変更等がありましたらホームページ等でお知らせいたします。
なお、当センターが指定する時間及び会場を間違えた場合は、受験できませんので、受験票が届きましたら、必ず「試験日時」及び「試験会場」欄を確認の上、試験会場へお越しくください。
- ⑥迷惑・無断駐車等について
 - ・試験会場周辺のコンビニ・店舗等への無断駐車について、苦情が寄せられています。無断駐車については、試験実施中であっても車を移動していただきます。この場合は、再入場できません。
 - また、営業妨害による警察への通報、違法駐車によるレッカー移動等、事故や駐車に関するトラブル等について、当センターは一切責任を負いませんので、絶対に違法・迷惑・無断駐車はしないでください。
 - ・駐車場「有」となっている試験会場は、全て台数制限があります。大変混み合いますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
 - なお、駐車場は受験者用に確保している駐車場ではありませんので、満車の場合は、各自の責任において他の有料駐車場を確保してください。※駐車に関する問い合わせは試験当日応じられません。
 - 駐車場が確保できず、試験時間に間に合わなかった場合でも、当センターでは一切責任を負いません。
 - また、有料駐車場を使用する場合は、駐車料金は全て自己負担となります。※駐車券の割引券等は発行しません。

3 受験資格

- (1) 甲種
受験資格が必要です。詳しくは、「甲種試験」(P.6)をご確認ください。
- (2) 乙種及び丙種
受験資格はありません。どなたでも受験できます。
※ 甲種、乙種及び丙種全てにおいて、年齢や居住地による受験の制限はありません。

4 受験申請の方法

受験申請の方法は、電子申請(インターネットによる申請)と書面申請(願書による申請)の2通りです。
同一試験日に電子申請と書面申請の重複申請、同じ種類の試験を2回以上受験及び違う種類の試験を受験することはできません。1試験日1種類のみ受験できます。
ただし、条件付きで乙種を複数種類受験することはできます。(P.7参照)
異なる試験日であれば、年度内の試験を何度でも受験できますが、試験日ごとに申し込みが必要です。
具体的な申請方法は、「電子申請」(P.9)又は「書面申請」(P.10)をご確認ください。

- ※ 電子申請は申請の受付完了後、書面申請は受付締切日以降は、申請内容(試験日、試験種類、受験地、科目免除)の変更及び申請の取消しはできません。
- ※ 受験に際し、疾病・負傷・障がい等のために、車イス・補聴器や拡大鏡の使用など特別措置を希望される場合は、受付期間内に必ず当支部へご連絡ください。試験当日のお申し出には応じられません。
また、希望する配慮事項によっては、対応方法の回答にお時間がかかる場合や、会場によっては配慮を提供できないことがあります。

5 試験手数料

試験手数料(消費税非課税)は下表のとおりです。払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。
詳しくは、「電子申請」(P.9)、「書面申請」(P.10~11)をご確認ください。

甲 種	乙 種	丙 種
7,200円	5,300円	4,200円

※注意事項

- ・年度途中であっても、試験手数料が変更となることがあります。その際は当センターホームページでお知らせいたします。
- ・一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。
また、都合により受験できない場合や、試験当日に欠席した場合でも払込みされた試験手数料はお返しできません。
- ・電子申請及び書面申請どちらも試験手数料の払込み時に、払込手数料が別途かかります。

6 甲種試験

- (1) マークシートを使う筆記試験です。甲種は5肢択一式で行います。
 (2) 試験科目、問題数及び試験時間(甲種試験には試験科目の免除はありません。)

試験科目 ()内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令 (法令)	15問	45問	2時間 30分
② 物理学及び化学 (物化)	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)	20問		

- (3) 受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。

	対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 記入略称	証明書類 ※全てコピー可
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方(専門職大学の前期課程を修了した方)(P.17の別表1参照)	① 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校(備考②参照) ② 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③ 高等学校・中等教育学校の専攻科 〔[1]、③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものをいう。〕 ④ 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記(学科等の名称が明記されているもの)
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方(P.18~P.19の別表2参照)	① 大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院、専修学校(備考②参照) ② 高等専門学校の専門科目 ③ 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書(P.19の書式例2参照)又は成績証明書(修得単位が明記されたもの)
[3]	乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類(必須) ② 第5類(必須) ③ 第1類又は第6類のうちどちらか一つ ④ 第2類又は第4類のうちどちらか一つ	4種類	乙種危険物取扱免状
[4]	修士・博士の学位を取得している方(P.17の別表1参照)	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方(外国の同学位含む。)	学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書(学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの)

[備考]

- 受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。
- 上記[1]と[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。
 - ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - ・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面(P.19の書式例1参照)
- [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。放送大学も同様に算定できます(P.19の書式例2参照)。また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- [3]の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面(裏)の様式を使用してください。
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

甲種危険物取扱者の注意事項について

- ① 卒業証明書や単位修得証明書(成績証明書)については、願書受付期間前であっても青森県支部までご連絡の上、証明書等の写しを送付していただければ、受験資格を満たしているか事前に審査いたします。
指定学科に該当しない等、受験資格を満たしていない事例が増えていますので、ご自身で判断せず、事前審査をご利用ください。
 また、指定学科に該当しない場合は、必要単位数を修得しているかの審査に移りますので、卒業証明書を取得される方は、あらかじめ単位取得証明書(成績証明書)も合わせて取得することをお勧めいたします。
- ② 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票」もしくは「受験票(控)」又は「試験結果通知書」(資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。コピー可)を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。
- ③ 証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合は、新旧の氏名が確認できる証明書類を添付してください。

7 乙種試験

- (1) マークシートを使う筆記試験です。乙種は5肢択一式で行います。
- (2) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 ()内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令 (法令)	15問	35問	2時間
② 基礎的な物理学及び基礎的な化学 (物化)	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)	10問		

(3) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で**火薬類免状を取得している方は申請により**、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。免除資格がある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、**免状のコピー**を提出してください(一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません)。

免除資格者	試験種類	試験科目(略称)	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を取得している方	第1類 第6類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	全部免除	10問		
火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	① 法令	全部免除	15問	24問	1時間30分
		② 物化	一部免除	4問		
		③ 性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	一部免除	5問		

備考 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状(火薬類取締法)
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状(火薬類取締法)

※複数受験

すでに**乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方**(危険物取扱者免状と火薬類免状の両方を取っている方を含む)は乙種試験を1日3種類まで同時に受験できます。

ただし、第4類を除く第1類・2類・3類・5類・6類のみ複数受験できます。

【試験時間】乙種を2種類受験の場合…1種類35分(科目免除有り)×2種類=1時間10分
 乙種を3種類受験の場合…1種類35分(科目免除有り)×3種類=1時間45分

乙種複数受験希望者で、書面申請者は、試験種類ごとに受験願書を作成してください。

2種類受験であれば2枚、3種類受験であれば3枚の種類ごとの願書が必要です。

電子申請者は、お申し込みの際に「複数受験を追加で申請する」を必ず選択してください。

8 丙種試験

(1) 試験の方法…マークシートを使う筆記試験です。丙種は4肢択一式で行います。

(2) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 () 内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令 (法令)	10問	25問	1時間 15分
② 燃焼及び消火に関する基礎知識 (燃消)	5問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法 (性消)	10問		

(3) 試験科目の免除

下表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

科目免除を希望する方は、次の2つの証明書類が必要です。

- ① 5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類(消防団長又は市町村長が証明するもの。コピー可)
- ② 消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類(消防学校長が証明するもの)

免除資格者	試験科目(略称)	免除内容	問題数	問題数	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	① 法令	全部免除	10問	20問	1時間
	② 燃消		0問		
	③ 性消		10問		

9 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、**試験科目ごとの正答率がそれぞれ60%以上**必要です。

(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による**試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格**となります。

【例示】(性消の場合)

	問題数	備考
甲種受験者の場合(すべて免除科目なし)	20問	正答 12問で正答率 60%達成
免除科目なしの乙種受験者と乙種既得免状あり受験者の場合	10問	正答 6問で正答率 60%達成
火薬類免状による試験科目の一部免除を受ける場合	5問	正答 3問で正答率 60%達成

10 電子申請の方法

(1) 申請方法

一般財団法人消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、**受付開始日の9時00分から締切日の23時59分まで**となります。

(24時間対応。ただし、毎週土曜日午前3時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。)

証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。

(2) 試験手数料の払込み方法（電子申請の場合）

電子申請による払込み方法は、次の4種類から選択できます。

決済方法	決済内容	手数料	領収書
ペイジー (Pay-easy)	情報リンク方式、オンライン方式	別途発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日～試験日の翌年度末まで)
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン、ファミリーマート ローソン、ミニストップ、セイコーマート デイリーヤマザキ(一部店舗を除く。)		
クレジットカード決済	VISA、マスターカード、JCB アメリカンエクスプレス、ダイナース		
スマホ決済	PayPay、メルペイ		

電子申請をするにあたっての主な留意事項（以下の内容を必ず確認してください。）

- ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票(PDF)をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること。
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと。**
(証明書類に不備があった場合は差し戻ししますので、必ずメールを確認してください。)
- ③ 資格の証明書類等は PDF 又は、JPEG 形式のファイルを準備すること。
※証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。(例：運転免許証(旧姓記載)、戸籍抄本、住民票等)
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと。
電子申請には、免状番号(免状の写真下に記載されている12桁の番号)の入力が必要です。免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。

詳しくは一般財団法人消防試験研究センターホームページの「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

危険物取扱者のお申込みは

いつでも、簡単、便利な電子(オンライン)申請をご利用ください。



- ご自宅からパソコン、スマホですぐに申込みできます。
- 受付期間中は24時間申込みができます。
- 受験資格証明書類は、申請画面からアップロードできます。
- 試験手数料は、クレジットカード、スマホ決済 (PayPay、メルペイ)、コンビニ決済、ペイジーなどの各種お支払いがご利用になれます。



詳しくは、当センターホームページをご覧ください。

検索

危険物取扱者 電子申請

電子申請に関するお問合わせ先

一般財団法人消防試験研究センター 電子申請室

専用電話：0570-07-1000(有料) 受付時間：平日9時00分～17時00分

11

書面申請の方法

(1) 申請に必要な書類

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提出書類		留意点
①	受験願書	受験する種類(1種類につき1部)ごとに作成してください。また、同一日に乙種の複数受験を申請する場合は一緒に提出してください。(P.12の記入例参照)
②	払込の選択 払込用紙を使用する	当センター指定の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面(表)の指定の欄にのり付けしてください。(P.13参照) ※郵便局窓口で押印される日附印があるもの。
	2次元コードを使用する	決済完了メール文中にある決済完了番号を受験願書B面(表)の指定の欄に記入してください(P.13参照)。
③	危険物取扱者免状のコピー	該当者のみ 既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、必ず受験願書B面(裏)の指定の欄にのり付けしてください。(P.13参照) 甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。(P.6(3)参照) 火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。(P.7(3)参照) 丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。(P.8(3)参照)
④	甲種受験資格を証明する書類	
⑤	火薬類免状のコピー	
⑥	消防団員歴を証明する書類(コピー可)及び消防学校の教育修了証の写し	

※当センターで受理した願書等の申請書類は返却しません。

なお、内容に不備のある願書等及び受付最終日を過ぎた後に提出された願書等は受理できませんので、この場合、提出された申請書類を返却いたします(返却費用は本人負担になります)。

(2) 受験願書等の提出先及び方法

受験願書は下表の提出先へ**持参**又は**郵送**で提出してください。

提出先	〒030-0802 青森市本町1-2-15 ユニバース青森ビル5階 (一財)消防試験研究センター青森県支部
-----	--

郵送する場合は**受付締切日の消印有効**ですので、郵便局窓口で郵送手続きをしてください。

持参する場合は9時00分～17時00分(土日祝日、年末年始を除く)が受付時間となります。

注1) ポストに投函した場合、郵便局の集配時間の都合上「受付最終日の消印が押されていない」又は「郵便料金不足により差出人に返送」のため受付できないことがあります。

注2) 普通郵便の場合、不着によるトラブルが起きる可能性があるため、配達状況が確認できる「簡易書留郵便」か「特定記録郵便」をお勧めします。なお、不着によるトラブルについては、当センターでは一切責任を負いません。

(3) 試験手数料の払込み方法(書面申請の場合)

払込み方法は、次の5種類から選択できます。

決済方法	決済内容	手数料	領収書
払込用紙		日本郵政(株)の定める手数料	
ペイジー(Pay-easy)	情報リンク方式、オンライン方式	別途発生	電子申請システムにより発行可 (試験日翌日～試験日の翌年度末まで)
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン、ファミリーマート ローソン、ミニストップ、セイコーマート デイリーヤマザキ(一部店舗を除く。)		
クレジットカード決済	VISA、マスターカード、JCB アメリカンエクスプレス、ダイナース		
スマホ決済	PayPay、メルペイ		

(4) 支払い方法

次のア、イいずれかの支払い方法をご選択ください。

ア 払込用紙での支払い方法

- ① 受験願書に同封の「払込取扱票」(当センター指定の払込用紙)の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口でお支払いください。
 - ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を受験願書B面(表)指定の欄に貼り付けてください。
- ※ 同じ試験日の乙種複数受験や、同じ受付期間内で複数の試験日を受験される場合は、試験手数料を一括して合計金額を払込みすることも可能です。
 その場合、受験する種類のいずれかの願書に貼ってください。
 例：乙種を2種類受験→10,600円、3種類受験→15,900円など

※ 注意事項

- ・ ATM 機では振込まないでください。
- ・ 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。
 上記の場合、改めて赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を提出していただく必要があります。
- ・ 払込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」に日附印が押印されていないと受験申請できません。

【払込取扱票】(必ず当センター指定の払込取扱票を使用してください。)

The diagram shows a payment slip (left) and a receipt (right). Key areas are highlighted with callouts:

- Callout 1 (Left):** Points to the amount field on the payment slip. Text: 「この部分では受験申請できません。受験者本人控えになりますので、大切に保管してください。」 (This part cannot be used for application. It is a personal copy for the applicant, so please keep it safe.)
- Callout 2 (Right):** Points to the amount field on the receipt. Text: 「受験する試験の種類に応じた払込金額をご自身で記入してください。【危険物取扱者】甲種…¥7,200 乙種…¥5,300 丙種…¥4,200 ※金額を訂正した場合は無効。」 (Enter the payment amount according to the exam type. [Dangerous Goods Handler] Type A...¥7,200 Type B...¥5,300 Type C...¥4,200 ※If the amount is corrected, it is invalid.)
- Callout 3 (Right):** Points to the date stamp area on the receipt. Text: 「必ず郵便局の日附印を確認してください。※日附印がないものは無効。」 (Always check the date stamp from the post office. ※Items without a date stamp are invalid.)
- Callout 4 (Right):** Points to the red-bordered receipt area. Text: 「赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を受験願書B面(表)に貼り付けてください。」 (Paste the red-bordered 「振替払込受付証明書(お客様用)」 on the B side (front) of the application form.)

イ 2次元コード経由での支払い方法

- ① 願書の項目を全て記載のうえ、願書二枚目B面(表)左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面遷移に従ってお支払いください。
- ② 電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面(表)左下に記入してください。(P13参照)

※ 願書に印刷されている2次元コードは願書ごとに異なります。2次元コード経由で決済エラー等のため支払いできなかった場合は、多重決済防止のため同じ2次元コードを利用することができません。
 上記の場合、現在の願書を破棄し新しい願書にて決済するか、引き続き現在の願書を使用したい場合、上記ア記載の払込用紙での支払い方法により支払いをしてください。

受験願書A面(1枚目)の記入例

注意事項

- 1 受験願書は必ず**受験者本人**が記入してください。
- 2 B面は切り離さず、2枚重ねて丁寧に記入してください。
- 3 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- 4 **住所は受験票の送付先**を記入してください。

左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されているパスポートに記載されているアルファベット氏名を記載してください。

青森県支部に受験を申請する方は「青森県」と記入してください。

危険物取扱者試験受験願書(全国共通)

濁点、半濁点は1マス使用してください。

危

申請する日を記入してください。

外国の方は「外国籍」と記入してください。

マスが不足する場合は、郵便(受験票)が届く程度に適宜省略してください。

試験日を記入してください。

試験種類を記入してください。

P.4を確認し記入してください。

甲種を受験される方は「願書資格欄の記入略称」(P.6参照)を記入してください。

火薬類免状を取得している方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを受験願書B面(裏)の「各種証明書等貼付欄」にのり付けしてください(乙種第1,5類の受験者のみ)。

2種類以上の受験者は、それぞれの受験願書に他の種類を記入してください(同時に複数の試験を受験する方のみ該当)。

危険物取扱者免状の有無について、○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方はすべて記入してください。

一般社団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名	青森県	申請日	令和 00 年 00 月 00 日
申請者名	シヨウホウ	氏名	消防	太郎	フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。
生年月日	60年07月10日	本籍	青森	都道府県コード	02
郵便番号	030-0802	必須記入してください	自宅電話番号又は携帯電話番号	017-722-1902	
住所	青森県青森市長島1-2-15	コーポユニバース201号	勤務先名または学校名	青森石油(株)	連絡先電話番号(携帯電話も可) 090-0000-xxxx
試験日	令和 00 年 00 月 00 日	試験種類	甲種 乙種 第1類	メールアドレス(任意)	shoubou-taro@shoubou-shiken.or.jp
受験地	青森市	甲種受験資格	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除 (受ける) (受けない)	他の都道府県での受験申請状況	都道府県コード 試験日
利害免除	乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている) (受けていない)	5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する)	該当する職業等に1つだけ○を記入してください	① 高校生	⑦ 危険物を扱うその他の事業
免状取得の有無について記入してください	○ (無)	免状番号	1024 1234 5678	② ①以外の学生、教育・研究機関	⑧ 公務員
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください	甲 4 25年10月20日 02000	交付番号	青森 02	③ ガソリンスタンド	⑨ 警備員
	乙 2 23年07月02日 03000	交付知事	青森 02	④ 化学工業	⑩ ビル管理業
	丙 4 23年07月02日 03000	コード	青森 02	⑤ 危険物の卸売業、小売業	⑪ その他
				⑥ 危険物の運送業	

日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

受験願書B面(裏)の「都道府県等コード表」を参照し、それぞれコードを記入してください。

3ヶ月以内に他の都道府県で受験した場合は記入してください。

主となるものに○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方は、免状番号(免状写真下の番号)を必ず記入してください。

メールアドレスをお持ちの方は記入してください。

受験願書B面(2枚目)の記入例

注意事項

- 1 払込用紙で試験手数料払込みの際に郵便局又はゆうちょ銀行の窓口(ATM機での払込は不可)で受領した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面(表)の指定の欄に貼り付けてください。
- 2 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」では、受験申請できません。
- 3 「振替払込受付証明書(お客さま用)」を紛失、汚損等により受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払込みのうえ、新たな受験願書に貼り付けてください。

受験願書B(表)

試験日 年 月 日 ※1 ◎払込用紙で払込みの場合

試験種類 甲 乙 丙 種 - 第 類 ※2 受験種別

受験地 ※3 資格

甲種受験資格
火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を (受けている)

科目免除 乙種危険物取扱者免状の交付を (受けている)
5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に (該当する)

※4 免除 ※5 複数 ※6 併願

◎2次元コード経由で払込みの場合
※令和7年4月1日からご利用いただけます。

左記の2次元コードで手数料の払込みができます。

- ・2次元コードで手数料を払込む場合は、同封されている払込用紙は使用しないでください。
- ・2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、記入した願書情報と異なる試験を選択しないようにしてください。
- ・この願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっております。必ずこの2次元コードを使用してください。

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストアペイジー、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)
※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

願書識別番号

※受験番号

【払込用紙でお支払いの場合】
払込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼り付けてください。

振替払込受付証明書(お客さま用)

振替払込請求書兼受領証

払込取扱票

青森中央 8.4.1

青森中央 8.4.1

青森中央 8.4.1

貼ってください

必ず郵便局の日附印を確認してください。
※日附印がないものは無効

【2次元コード経由でお支払いの場合】
電子決済後、決済完了メール文中にある18桁の「決済完了番号」を記入してください。

受験願書B(裏)

各種証明書等貼付欄
この部分にのりづけして貼付してください。

都道府県等コード

北海道01	福島07	東京13	山梨19	長野20
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都25
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大分27
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良34
山形06	千葉12	福井18	三重24	和歌山30

乙種危険物取扱者実務経験証明書

氏名 消防太郎 平成3年2月12日生

取付済品名 第4類 品名ガolin、灯油、軽油

取付済月 平成31年1月15日から 令和6年8月30日まで (5年7月)

製造所等区分 製造所 野崎所 (取扱い)

上記のとおり相違ないことを証明します。
証明年月日 令和6年9月1日

事業所名 甲平石油(株) 株式会社

証明者 役職 代表取締役 氏名 甲平太郎 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

危険物取扱者免状(コピー)貼付欄

危険物取扱者免状

事業所(会社等)の印 両方必要

証明者の役員印又は印

危険物取扱者免状を取得している方はコピーを貼ってください。(裏面に記載事項のある場合は、裏面のコピーも貼付。)

受験票及び写真：受験票は必ず内容を確認し、写真を貼って試験当日持参してください。

- (1) 受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認ください。
なお、指定された試験開始時間の変更はできません。
- (2) 受験票(控)は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

【電子申請者用の受験票】

(試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。)

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真を貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 試験当日は、受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆(B又はHB) 消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。
- 7 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。

一般財団法人 消防試験研究センター ○○支部
〒999-9999 TEL 999-999-9999
○○県○○市○○区○○町1-1-1 ○○市センタービル10階

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したものの(正面、無帽(宗表又は既婚上の理由がある場合を除く)、無背帯、正面上三分身)しっかりとのり付けて下さい。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	○年○月○日 □時□分集合 △時△分試験開始		
試験会場	○○○試験会場 △△市□□□1-1-1		
※ (試験室)	講義室0101		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状	802422303200800100021 □□□ 001-01-0001 00001 999 9999		

試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0002	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	○年○月○日 □時□分集合 △時△分試験開始		
試験会場	○○○試験会場 △△市□□□1-1-1		
※ (試験室)	講義室0101		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受 験 者 現 住 所	青森市本町1-2-15		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真を貼っていない場合
- 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。

山折りして、裏面をのり付けしてください。

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※セロハンテープ使用不可

複数受験者の方は、こちらに「座席番号」が印字されます。

住民票(危険物取扱者免状を取得している方は免状記載)の氏名を記入してください。

切り取ってください。

※ご自身でA4の普通紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。

〈印刷の際の注意事項〉

- ・厚紙 不可
- ・拡大・縮小 不可
- ・複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとに印刷

【書面申請者用の受験票】 (試験日の概ね10日前までに発送します。)

999-9999
○○県○○市○○町
1-23-45

消 防 太 郎 様

受験票

一般財団法人 消防試験研究センター ○○支部
〒999-9999
○○県○○市○○区○○町1-1-1
○○市センタービル10階
TEL 999-999-9999
999 9999 00001

危険物取扱者試験 受験票

写 真
縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載。6ヶ月以内に撮影したものの(正面、無帽(宗表又は既婚上の理由がある場合を除く)、無背帯、正面上三分身)しっかりとのり付けて下さい。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	○年○月○日 □時□分集合 △時△分試験開始		
試験会場	○○○試験会場 △△市□□□1-1-1		
※ (試験室)	講義室0101		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	00
既得免状	8014230320080E100018 免なし 001-01-0001 00001 999 9999		

試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ タロウ		
氏 名	消 防 太 郎		
試 験 日 時	○年○月○日 □時□分集合 △時△分試験開始		
試験会場	○○○試験会場 △△市□□□1-1-1		
※ (試験室)	講義室0101		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	00
既得免状			
受 験 者 現 住 所	青森市本町1-2-15		

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。次の場合は受験することができません。

- 1 受験票がない場合
- 2 受験票に写真を貼っていない場合
- 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合

この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※セロハンテープ使用不可

複数受験者の方は、こちらに「座席番号」が印字されます。

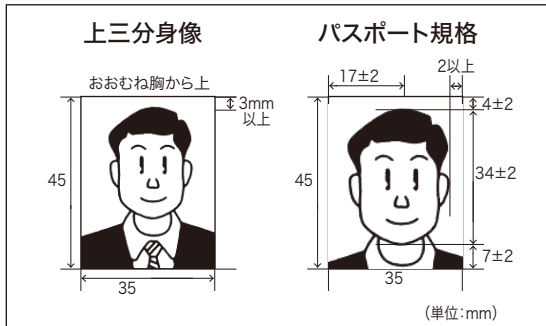
住民票(危険物取扱者免状を取得している方は免状記載)の氏名を記入してください。

※注意事項

- ①受験票の氏名・住所等に誤り又は変更がある場合
試験当日に、開始前の説明の際に監督員から修正用紙を渡しますので、正しい内容を記入し提出してください。
- ②試験の種類・免除科目に誤りがある場合
試験日前の平日9時00分～17時00分までに青森県支部へ連絡してください。
なお、申請者が記載・入力を誤っていた場合のものや、試験当日の申し出には応じられません。
- ③電子申請者の受験票は、**当センターからは郵送しません。当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷**してください。1日に乙種を複数受験する方は、受験する種類ごとの印刷が必要となります。2種類なら2枚、3種類なら3枚を印刷してください。
- ④受験票に関するお問い合わせ先は、電子申請者は電子申請室(0570-07-1000)へ、書面申請者は青森県支部(017-722-1902)へご連絡ください。(※どちらも土日祝日、年末年始除く9時00分～17時00分)

【受験票に貼り付けする写真】

- ・受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、**下記の条件を満たす適正写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください(**セロハンテープ不可**)。
- ・下記の【不適正写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、試験当日に**写真の撮り直しが必要になり、所定の時間までに試験室に入室できなかった場合は受験できません。**



【適正写真の条件】

- ・大きさ 縦 4.5cm×横 3.5cm
- ・正面、無帽(宗教上、医療上の理由がある者を除く)、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- ・枠なしの鮮明なもの(カラー、白黒どちらも可)。
- ・裏面に氏名及び年齢、撮影年月日を記入
- ・受験日前の6か月以内に撮影したもの
- ・デジタル写真は**写真専用紙**に印刷

【不適正写真例】

- ◎表面に傷のある写真
- ◎イヤホン、サングラス・カラーレンズの遮光眼鏡やマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
- ◎画像処理(加工修正)を施した写真
- ◎背景と頭髪の色が同系色の写真

13 試験当日の持ち物及び注意事項

試験当日の持ち物… ①顔写真を貼った受験票 ②HB又はBの鉛筆又はシャープペンシル ③消しゴム
④腕時計(時間確認用) ⑤上履き及び外履き入れ(会場が高等学校の場合)

注意事項

- ・適正な写真を貼付した受験票を持参しないと受験できません。
- ・試験中は、HB又はBの鉛筆、シャープペンシル、消しゴム以外は使用できません。
なお、時間確認のための腕時計の使用は認めます。(会場によっては掛時計がありません。)
- ・携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。(これらの電子機器類を時計として使用することはできません。)
- ・試験会場が高等学校の場合は、土足禁止のため、必ず上履き(スリッパ等)と外履き入れをご持参ください。
上履き等の貸し出しは行っていません。
- ・試験会場内(高等学校会場は校内、その他会場は試験室内)の写真及び動画撮影は**禁止**です。
なお、試験会場内の写真や動画のウェブサイト・SNS等への投稿により、試験会場側と訴訟等のトラブルがあった場合でも、当センターは一切関与しません。
- ・試験会場周辺での特定業者によるチラシ等の配布、試験結果通知の有料サービスは、当センターとは一切関係ありません。

14 試験結果通知及び合格後の手続き

1 試験結果通知

合格発表日には、合格者の受験番号を青森県支部掲示板に掲示するほか、当日正午から当センターホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>) にも掲示します。

また、受験者全員に、試験結果通知書(圧着ハガキ)を郵送します。(欠席した場合は届きません。)

なお、試験結果、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。

2 合格後の手続き

試験に合格した方は、次の(1)～(4)をご用意のうえ、郵送又は持参により免状交付申請をしてください。

なお、試験日から6か月以上経過後に申請する場合は、最新の適正な顔写真を1枚添付してください。

(1) 免状交付申請書及び試験結果通知書(この2つは切り離さないでください。)

印字された内容(住所、氏名、生年月日等)に誤りがある場合は、余白に赤字で正しい内容を記入してください。

(2) 免状交付手数料

免状交付には免状交付申請書1枚につき **2,900円分**の青森県収入証紙がかかります。証紙は免状交付申請書の裏面に貼ってください。

※注意事項

① 交付申請書を同時に複数枚申請することもできますが、その場合は交付手数料を合算せずに、それぞれの交付申請書に2,900円分の青森県収入証紙を貼ってください。

② 交付手数料2,900円分以外の金額の青森県収入証紙を貼らないでください。

③ 青森県収入証紙は、青森県支部では取り扱っていません。販売先については青森県庁ホームページで県内の「証紙売りさばき人一覧」をご覧ください。

(3) 既得危険物取扱者免状

すでに危険物取扱者免状をお持ちの方は、**必ず免状交付申請書と一緒に提出**してください。

※注意事項

① 免状を紛失されている方は、必ず先に再交付手続きを行ってください。

② 免状の氏名・本籍地等に変更がある場合も、先に氏名等の書き換え手続きを行ってください。

③ 上記①又は②を行っていない場合、合格後の申請手続きを受け付けできません。

(4) 新規免状送付用封筒(下図参照)

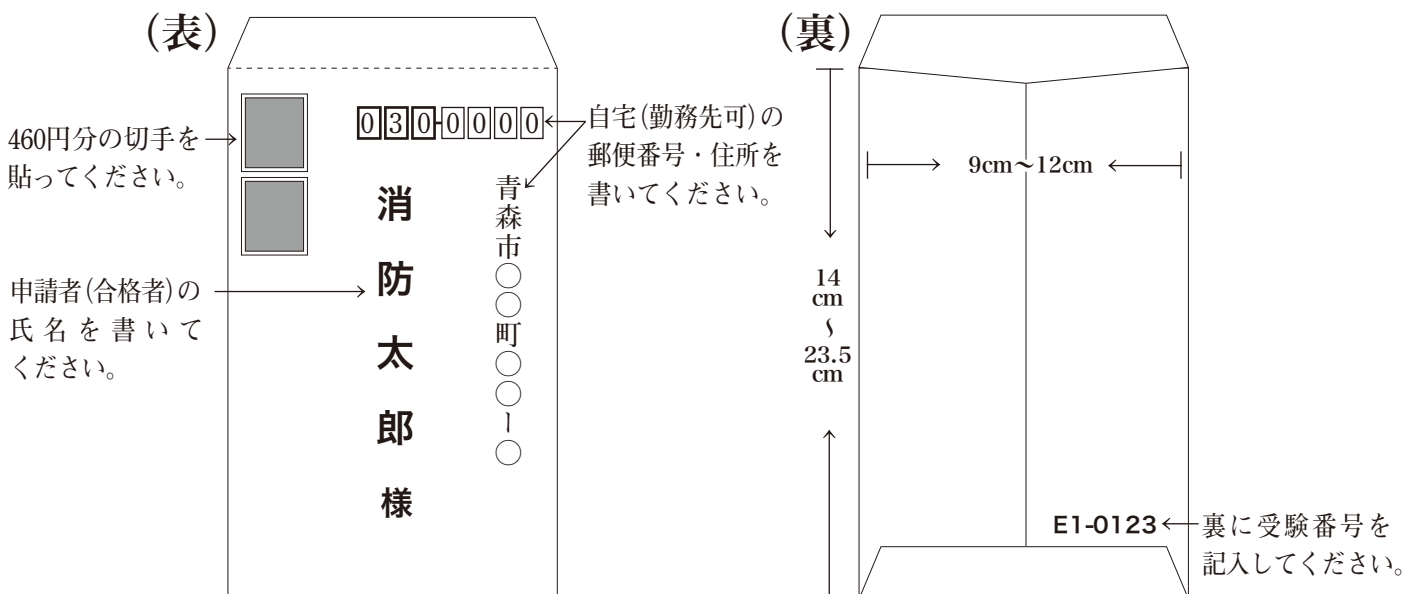
新たに交付された免状を郵送希望の方は、定形封筒の表面に日中確実に郵便物を受け取れる住所・氏名を記入し、簡易書留郵便料(※)の切手を貼ってください。

※2026年4月1日現在460円(50グラム以内)。

裏面には受験番号を記入してください。なお、同じ方が複数種類の申請をする場合、封筒は1枚で結構です。

※会社等で一括で免状返送希望される場合は、枚数による重さで郵便料が変わりますので、支部へお問い合わせください。

※新規免状送付用封筒の作成例 (「運転免許証」サイズが入る程度の大きさの定形封筒)



別表 1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程は認められます。
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 学科の名称にかえて「部門」又は「専攻」等の名称を用いるものは、学科又は課程とみなします。
- 3 次の表に示す学科又は課程等 (一字一句当てていなければ認められない)

あ	安全工学科	さ	材料開発工学科 材料科学科 材料科学工学科 材料加工工学科 材料科学科 材料機能工学科 材料工学科 材料物性科学科 材料物性工学科 材料プロセス工学科	そ	総合薬学科 総合薬品科学科 素材工学科		
い	医療薬学科			と	塗装科		
え	衛生薬学科			は	醗酵(発酵)工学科 醗酵(発酵)生産学科		
お	応用原子核工学科 応用生物科学科 応用生物工学科 応用生命科学科 応用生命工学科 応用微生物工学科	し	色染工芸学科 資源工学科 資源素材工学科 システム量子工学科 食品科学科 食品学科 食品工学科 食品工業科学科 食料科学科 森林資源科学科	ふ	物質科学科 物質科学工学科 物質工学科 物質生物科学科 物質生物工学科 物質生命工学科 物質生命システム工学科 物質分子科学科 物質分子学科 物質理工学科 プロセス工学科 分子工学科 分子システム工学科 分子生物科学科 分子生命科学科 分子素材工学科		
						ま	マテリアル科学科 マテリアル工学科
						む	無機材料工学科
か	環境生命科学科 環境物質工学科 環境マテリアル学科	せ	製剤学科 製糸学科 製造薬学科 生体機能応用工学科 生体物質工学科 生体分子工学科 生物応用工学科 生物機能工学科 生物工学科 生物資源科学科 生物資源利用学科 生物生産科学科 生物分子科学科 生物薬科学科 精密素材工学科 精密物質科学科 生命理学科 製薬科学科 繊維工学科 繊維高分子工学科	や	冶金科学科 冶金工学科 薬科学科 薬科学科 薬剤科学科 薬品科学科		
				ゆ	有機材料工学科		
				よ	窯業工学科		
き	基礎理科学科 機能高分子科学科 機能高分子工学科 機能材料工学科 機能物質科学科 機能分子工学科 金属加工工学科 金属科学科 金属工学科 金属材料科学科 金属材料工学科			り	林産科学科 林産工学科		
け	原子工学科 原子力科 原子力工学科 原子炉工学科						
こ	工業材料科 厚生薬科学科 高分子科学科 高分子工学科 高分子材料工学科						

別表 2

化学の授業科目例

1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目

(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例)進化学等)

2 次の表に示す授業科目(一字一句当てなければ認められない)

あ	アモルファス物性工学 安全管理学 安全工学 安全防災工学	け	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	さ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	せ	製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセス セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	た	耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学
い	移動現象論 移動速度論 医薬品安全性学 医薬分子設計学 医用高分子機能学	こ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	し	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ち	超高温材料 調剤学	て	鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学
え	衛生工学 衛生薬学 栄養学 エレクトロセラミックス エレクトロニクス材料工学	か	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論 核融合工学概論 化工熱工学 化工熱力学 化工物理学 化工流体工学 化石エネルギー 火薬学 ガラス工学 ガラス材料 ガラス状態論 ガラス物性 環境汚染物質分析学 環境物質工学 感光物性論 岩石学 官能基変換論	す	水質学	と	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミックス 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学		
お	応化・プロセス工学								
か	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論 核融合工学概論 化工熱工学 化工熱力学 化工物理学 化工流体工学 化石エネルギー 火薬学 ガラス工学 ガラス材料 ガラス状態論 ガラス物性 環境汚染物質分析学 環境物質工学 感光物性論 岩石学 官能基変換論								
き	機器分析 機能高分子学 機能性高分子材料学 機能性材料工学 機能性触媒工学 機能性有機材料 機能セラミック論 凝固論及び結晶生成 金相学 金属学 金属加工学 金属工学 金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性								
						そ	相平衡論 相変態論 素材工学		

に ね	ニューセラミック特論	ひ	非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料科学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料学	ふ	プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミクス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ま	膜機能工学 マテリアル工学	ゆ	有機機器分析 有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
	焼学 焼学 焼熱学 焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 の 農薬学 は		ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング		平衡論 平衡・反応論 ほ		め も や		免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学 冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース
年 月 日 修了

氏名 _____
年 月 日生

学校教育法第124条に定める専修学校として許可を受けた日及び文書番号	
年 月 日	号
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は、例の内容が記載
されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科
年 月 日 修了

氏名 _____
年 月 日生

化学に関する 科目名	修得単位	化学に関する 科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼化学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
大学 学長 氏名 印

《注》証明書の書式は、例の内容が記載
されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と
認めた授業科目は、原則として、
そのまま単位として認めます。

試験案内に関するお問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター青森県支部

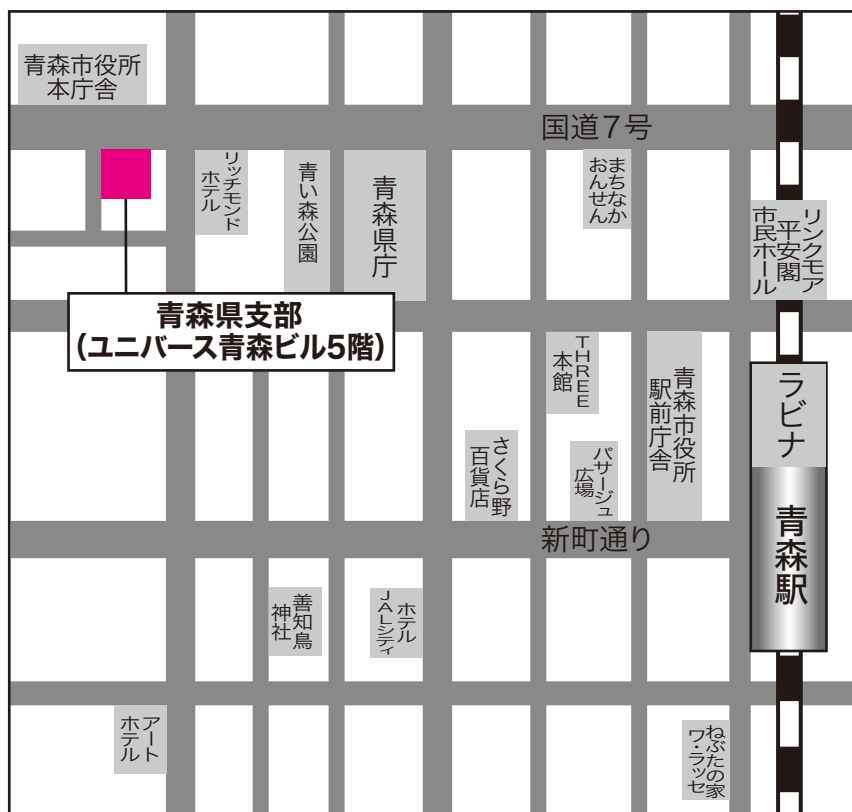
住 所：〒030-0802 青森県青森市本町1-2-15 ユニバース青森ビル5階

受付時間：午前9時～午後5時(土日祝祭日、年末年始を除く。)

電 話：017-722-1902 F A X：017-722-1909

※当センターは試験実施機関であり、試験のための講習会や参考書等の販売は一切行っていません。

【青森県支部周辺地図】



◇アクセス◇

- ・青森駅から徒歩 20 分
- ・バス停「市役所前」から徒歩 1 分

・お車でお越しになる方へ
近隣の有料駐車場をご利用ください。
駐車料金は自己負担となります。
なお、事故や駐車に関するトラブルは、
当センターでは一切責任を負いません。

受験願書を提出する前に最終確認をお願いします。

願書の内容や証明書類に、今一度、不備・不足がないか(P11～P14 参照)を確認し、お申し込みください。
また、この試験案内は試験合格後の手続きも掲載していますので、合格発表まで大切に保管してください。
試験に関する情報や、センターからの重要なお知らせは、当センターホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)
をご覧ください。特に、台風等の自然災害、特別警報や感染症等の流行、その他の特別な事情・事故等により、
予定している試験を中止又は延期する場合がありますなど、試験日時又は会場変更のお知らせや、緊急なお知らせを
掲載しますので、試験日前や試験当日は、事前に当センターホームページをご確認くださいようお願いいたします。

〒030-0802

青森県青森市本町1-2-15 ユニバース青森ビル5階

一般財団法人 消防試験研究センター
青森県支部 行
(受験願書在中)



受験願書を青森県支部へ郵送する際、
宛名ラベルとしてご活用ください。